

令和5年度全国学力・学習状況調査について

1 調査の趣旨

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査対象

- (1) 小学校第6学年
- (2) 中学校第3学年

3 調査実施日

令和5年4月18日(火)

4 調査内容(実施教科等)

- (1) 小学校 第6学年
国語、算数
- (2) 中学校 第3学年
国語、数学、英語

※出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容はそれぞれの学年・教科に関し、次のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関わる内容

5 調査結果

別紙のとおり